

「若葉区地域活性化支援事業」評価シート

団体名： 千葉市社会福祉協議会 結 みつわ台地区部会

事業名称： 地域ニーズにマッチした活動に向けた、地域固有の福祉課題の抽出

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
1	実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	予定されていたイベント等は実施されたものの、地域ニーズの把握が不十分であったという理由から、実際の活動は事業計画書とは異なるものであった。
2		事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	B	地域ニーズを抽出し、課題解決のための具体的活動の開始を目標としていたが、地域ニーズの抽出段階で止まっている状況である。
3		事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	B	地域固有の福祉課題の抽出は、課題解決のための第一歩であり、将来的には制度の目的に寄与するものと考えられる。
4	団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	A	イベントに出向きアンケートを取ったり、新聞の折り込みや自治会への回覧等を活用するなど、積極的に周知活動が行われている。

	評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
5	団体の活性化が進んだか。	B	年間を通じ様々なイベントを企画しており、大学のゼミ等他団体と積極的に交流し、団体内の活性化が図れたと考えられる。
6	団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか	B	身近な課題の解決を目標に置き、引き続き地域ニーズの抽出を行うための動きがみられる。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください